


国際人間科学部 グローバル文化学科へようこそ

グローバル文化学科新入生ガイダンスの予定

1. 開会挨拶
2. グローバル文化学科の構成について
3. GSPについて
4. 事務手続き等について
5. 質疑応答
6. スマホのWi-Fi接続確認



国際人間科学部 グローバル文化学科 新入生ガイダンス

2. グローバル文化学科の構成について

国際人間科学部教務委員会

（注）本資料中の頁番号は学生便覧の参照すべき頁番号を表しています。

本年度の授業実施について

授業期間： 第1クォーター 4月12日～6月11日
第2クォーター 6月14日～8月11日

履修登録期間：**4月2日13時～4月23日17時**

履修取消期間： 第1クォーター 4月26日～5月6日
第2クォーター 6月28日～7月4日

時間割：
1時限 8：50～10：20
2時限 10：40～12：10
3時限 13：20～14：50
4時限 15：10～16：40
5時限 17：00～18：30



「初年次セミナー」（第1クォーター）・「グローバルイシュー演習」（第2クォーター）などを除き、基本的に講義科目は遠隔授業。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

神戸大学及び国際人間科学部では、下記の方針に基づき、学位を授与しています。

神戸大学（3頁）

- ①所定期間在学、必要単位修得、審査に合格
- ②学習目標の達成
「人間性」「創造性」「国際性」「専門性」

国際人間科学部（グローバル文化学科）（4頁）

- ①学位授与の要件：4年以上在学、履修要件の所定の単位以上の修得
- ②身に付けるべき能力：グローバルイシューに関する
批判的・合理的思考力、コミュニケーション能力と収集・分析能力、
異文化理解の観点から理解する能力、リーダーシップを発揮する行動力

履修のあり方 (191頁)

神戸大学の授業では、単位制度を採用しているため、単位制度を理解する必要があります。

1単位：45時間の学修を必要とする内容

大学での授業		自己学習		学修時間
講義・演習15時間	+	30時間	=	45時間
実習・実験30時間	+	15時間	=	45時間

45時間分の学修の成果を測る試験に合格



1単位を修得

科目の種類

科目は大きく全学共通科目と学部科目に分かれており、各々に必修、選択必修・選択があります。どの科目を何単位履修しなければいけないかは履修要件を確認してください。

❁ 全学共通科目（Gコード・Uコード）：

基礎・総合教養， 外国語， 情報，
健康・スポーツ

（事務・掲示板：鶴甲第1キャンパス K棟）

❁ 学部科目（Hコード）：

学部共通科目， GSP科目， 学科専門科目

❁ 科目の種類

必修◎ 選択必修・選択○

2学期2セメスター制・4クォーター制 (97頁)

前期・後期ごとに2セメスター (S) とし、各16週間で授業を完結しています。また科目によっては、2セメスターをそれぞれ半分に分けて4クォーター (Q) とし、各8週間で授業を完結しています。履修登録は1S (1・2Q、前期集中講義)、2S (3・4Q、後期集中講義) をそれぞれ同時期に行います。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前期						後期					
第1クォーター (8週間)		第2クォーター (8週間)		夏季休業		第3クォーター (8週間)		第4クォーター (8週間)		春季休業	
第1セメスター (16週間)				夏季休業		第2セメスター (16週間)				春季休業	

↑
1S (1・2Q) (集中講義含む) の履修登録

↑
2S (3・4Q) (集中講義含む) の履修登録

履修手続きについて (193頁)

❁ 時間割やシラバス、BEEFを参照して履修登録してください。

❁ 履修登録期間：毎学期はじめの約3週間です。

前期：4月2日（金）13時～4月23日（金）17時

第1・2Qと集中講義を履修登録

後期：9月27日（月）～10月14日（木）

第3・4Qと集中講義を履修登録

❁ 事前登録や抽選登録が必要な科目があります。

学生便覧およびうりぼーポータル履修登録→事前登録で確認してください。

なお、事前登録科目は履修登録期間には削除できません(履修取消は可、ただし

取り消した曜日・時限に他の科目を登録することはできません)。

- ・本年度全学共通授業科目（基礎教養科目、総合教養科目等）の
第2Q抽選登録期間は5/7(金)～5/14(金) 結果発表は5/18(火)予定
第3Q・4Q抽選登録期間は9/9(木)～9/13(月)

❁ 登録方法は「うりぼーネット」(Web)です。

(アカウントは本日配布予定)

履修科目の登録の上限（CAP制）（121,158頁）

1年間に履修登録できる単位数には上限があります。
成績優秀者は翌年度の上限を超えて履修登録できます。

❁ **通年49単位**まで登録できます。

（卒業要件に算入される科目に適用）

❁ 下記の科目は、上限に適用されません。

- ・ 資格免許のための科目
- ・ 国際人間科学部で開講する集中講義
- ・ GSP科目（グローバルイシュー概論・演習以外）
- ・ 子ども教育学科の専門科目の一部（教育実習等）
- ・ グローバルチャレンジ実習

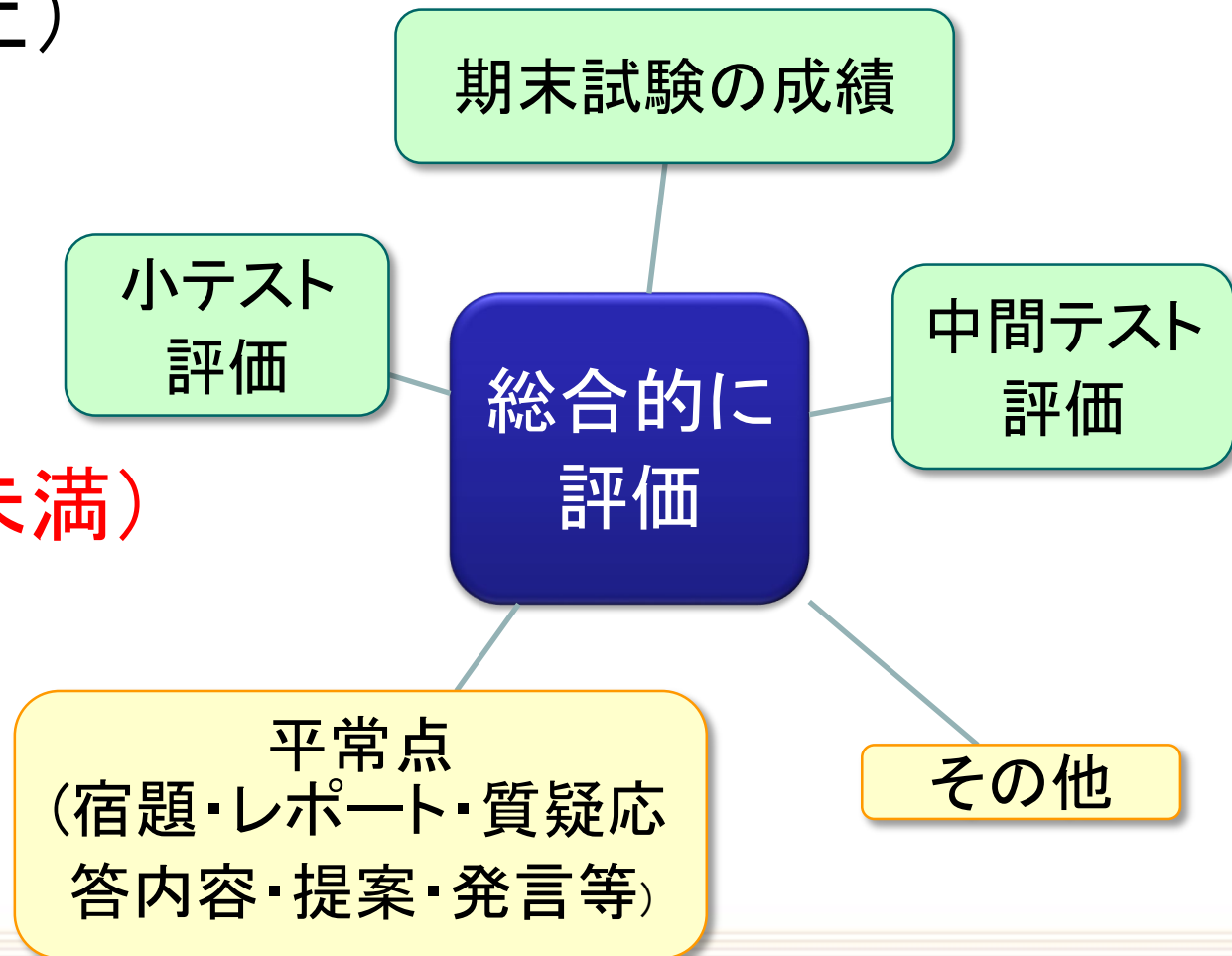
❁ 下記の条件を満たした成績優秀者は、次年度の上限を超えて登録が認められます。

条件：1年間に40単位以上修得し、かつGPA3.8以上の成績

成績評価 (194頁)

神戸大学では、様々な観点を組み合わせて総合的に評価し、
学業成績は、秀～不可の5段階、あるいは合・否の2段階で評価します。

- ❁ 秀S (90点以上)
- ❁ 優A (80～89)
- ❁ 良B (70～79)
- ❁ 可C (60～69)
- ❁ 不可F (60点未満)
…不合格



GPA(Grade Point Average) (195~197頁)

神戸大学では、国際的に卓越した教育を保証し、単位の実質化を進めるため、平成24(2012)年度入学生からGPAを通知しています。

・1科目当たりのGrade pointの平均値

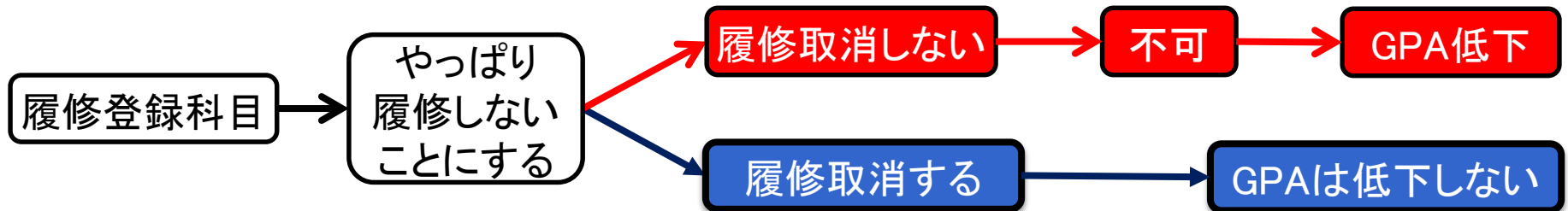
(成績評価基準)

評語名 (和文)	評語名 (英文)	最小点	最大点	G.P.
秀	S	90	100	4.3
優	A	80	89	4
良	B	70	79	3
可	C	60	69	2
不可	F	0	59	0

$$\text{GPA} = \frac{[\text{履修登録した科目の単位数} \times \text{当該科目のGP}] \text{の合計}}{\text{履修登録した科目の単位数合計(不可を含む)}}$$

履修取消制度（195～196頁）

途中で履修をやめた場合、クォータごとに設けられる履修取消期間中に履修を取り消さないでと不可が付けられてGPAが低下してしまいます。



【履修取り消し期間】

第1Q 4/26(月)～5/6(木)

第2Q 6/28(月)～7/4(日)

第3Q 10/15(金)～10/21(木)

第4Q 12/16(木)～12/22(水)

(注意)

- ・ 取り消した科目も履修登録上限（CAP制）の単位数に入る。
- ・ 集中講義の履修取消期間は原則当該科目の最終日の前日まで。

とにかく大事なことは

- ❁ 学生便覧や郵送配布資料
- ❁ 神戸大学や国際人間科学部のウェブサイト、
メーリングリスト (学番アドレスに届きます)
- ❁ 教務学生係の掲示（新型コロナ収束後）

よく見る、読む、理解する！

英語外部試験 (TOEFL-ITP)

国際人間科学部学生は1年次に2回

成績によって

- ① 1年後期の英語特別クラス (55名)
- ② 1年後期の英語単位授与「秀」・CAP
(TOEFL-ITP 560以上)

❁ 国際人間科学部：1回目は4月10日(土)
2回目は2022年2月14日(月) 予定

(注意) 約2,600名が受験予定→市バスが大混雑!!
遅刻は受験資格喪失→開始1時間前位に到着!

KUPES(EUエキスパート人材養成プログラム)

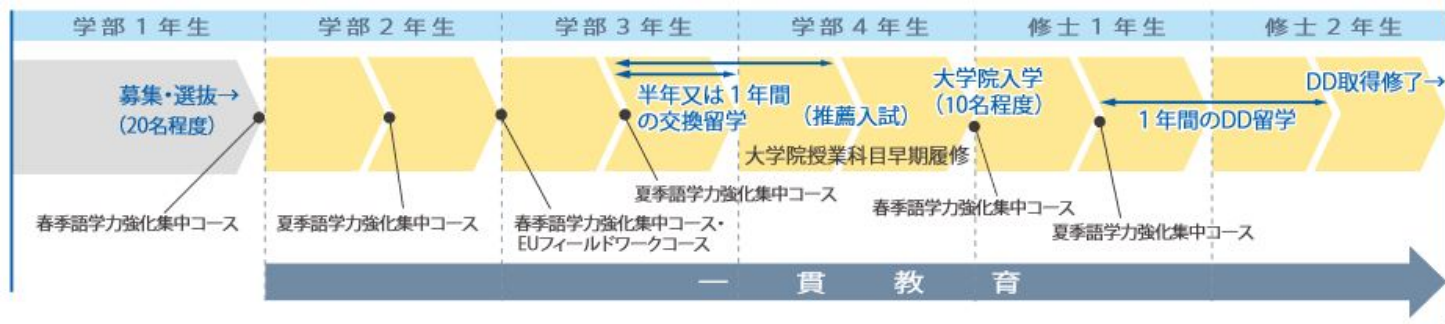
(67頁)

興味のある方はチャレンジしてください。

❁ EU圏の協定校と連携、EUに関する専門知識と英語等の外国語運用能力の強化を徹底。

❁ 授業は大半が英語。

❁ 学部での半年以上の留学、ダブルディグリー、学部2年からの5年間をパッケージとした教育課程（学部だけでも可）。



❁ 国際機関への就職に修士号は不可欠、

中身のある議論を英語でできるようトレーニング。

❁ 1年生を対象に10月に説明会&募集(予定)。

❁ 詳しくはKUPESで検索してみてください。

EUIJ関西

興味のある方はチャレンジしてください。

❁ EUの支援による阪大、関学大との協力プログラム。

❁ 3大学のEU関連の授業を受けて、所定の単位修得し、
修了論文（＝卒論）を提出、修了証を得られる。
開講科目や履修手続きの詳細はウェブページ参照。
(<http://www.office.kobe-u.ac.jp/intl-prg/euij-kansai/>)



The screenshot shows the website for EUIJ Kansai. At the top, there are navigation links for 'お問い合わせ・アクセス' (Contact/Access), 'サイトマップ' (Site Map), 'ENGLISH', and a Facebook icon. Below these are three main menu items: 'EUIJインスティテュート関西' (EUIJ Institute Kansai), 'EUIJ関西とは' (What is EUIJ Kansai), and '教育プログラム' (Education Programs). The main content area features a large image of the European Union flag waving in front of a modern building. Below the image, there is a block of Japanese text explaining the institute's mission and history. At the bottom, there are logos for '神戸大学' (Kobe University), '関西学院大学' (Kansai Gakuin University), and '大阪大学' (Osaka University).

EUIJ関西は、EU（欧州連合）に関する教育・学術研究の促進、広報活動の推進や情報発信を通して、日・EU関係の強化に貢献するため、2005年4月1日に、欧州委員会の資金援助により、神戸大学・関西学院大学・大阪大学からなるコンソーシアムとして設立されました。その後、2009年度から協定校の加盟により組織を拡大しながら活動範囲を広げました。2015年度をもってEUの資金援助は終了しましたが、2016年度より日本・EU間の教育・学術研究分野での架け橋として、活動を行っています。

神戸大学
関西学院大学
大阪大学

神戸大学ESDコース（176頁）

興味のある方はチャレンジしてください。

- ✿ 地球規模の環境、貧困、平和、人権、福祉、健康問題など幅広い観点を組み込んだ「持続可能な開発のための教育（ESD：Education for Sustainable Development）。
- ✿ アクション・リサーチの手法によって全体的に理解するとともに、その推進者としての力量を形成するためのコース。
- ✿ 必要13単位を満たすとESDプラクティショナーとして、認定書が授与。

パソコン必携について

○1年第1Q開講の「情報基礎」第2回目の講義でメールアカウントが使えるようになります。



大事な連絡が届くようになるので、必ず読んでください！！

○準備すべきパソコンのスペック等の情報は、
うりぼーポータル「**パソコン必携**」のページで必ず確認。

その時までには、
パソコンの**セットアップ**、
OSの**アップデート**を行い、
充電しておこう。

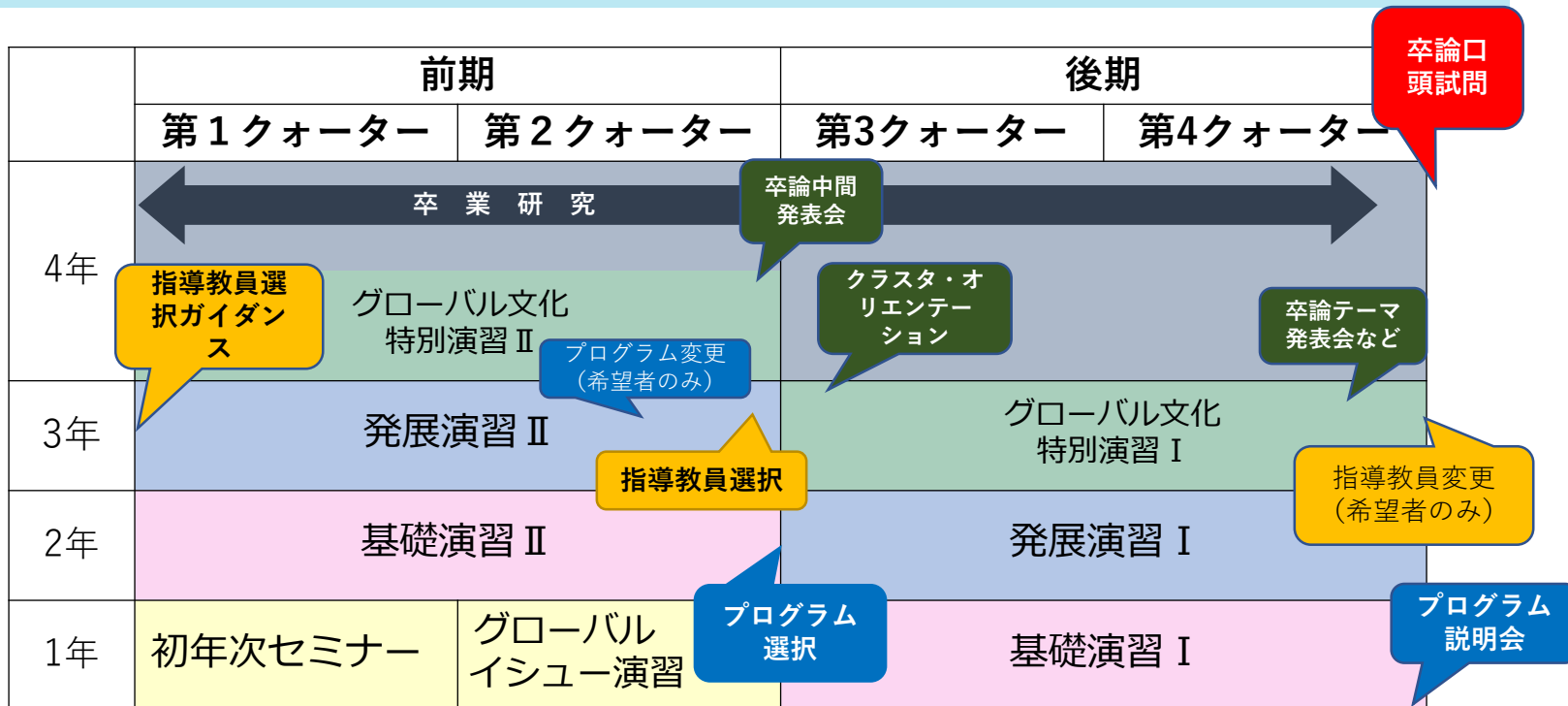


グローバル文化学科の構成

プログラム

- 学科が提供する教育研究の柱となる科目群を「**プログラム**」と呼び、4つのプログラムから構成されています（便覧200頁）。
- **2年次前期の終わり**に、4つのプログラムのうちいずれか**1つ**を選択し、2年次後期からは、主に選択したプログラムの授業を履修します（**便覧200頁、記載ミス**）。
※プログラムの定員をオーバーした場合は、1年次の成績(GPA)により選考を行います。
- **3年次前期の終わり**に、**自身の所属するプログラムの教員から指導教員**を選び、3年次後期から指導教員の「グローバル文化特別演習」を履修します。

演習の年次進行



地域文化系 プログラム

21世紀の世界に存在する多様な文化や価値観を地域別に研究します。また、そうした地域の文化や価値観がどのように形成され、持続・変容してきたのかを、さまざまな学問アプローチから捉え、比較的・相対的な視点から地域文化を理解する力を身に付けます。

異文化コ ミュニケー ション系 プログラム

社会経済のグローバル化に伴い、異文化間相互の分裂と統合が、国内および国境を越えて拡大しているという世界の動きを踏まえ、異文化間コミュニケーションのあり方を明らかにし、異なる文化が対話可能となるような方法を考察する能力を身に付けます。

現代文化システム系 プログラム

近代的な制度や思考の枠組みが根底から揺らぐなかで、グローバルな規模で広がる今日的な問題群に焦点を当て、現代世界を動かしている社会・文化のシステムを多角的に分析し、現代という時代について批判的に洞察する力を身につけます。

言語情報コ
ミュニケー
ション系
プログラム

言語・感性によるコミュニケーションの可能性と問題点を発見し解析する能力や、ICTを用いた多彩な情報の収集・分析・発信に関わる能力を育成し、これらの研究成果をグローバルな課題解決に活用する能力を身に付けます。

プログラムとクラスタ

地域文化系プログラム

日本学クラスタ

アジア太平洋文化論クラスタ

ヨーロッパ・アメリカ文化論クラスタ

プログラムとクラスタ

異文化コミュニケーション系 プログラム

異文化関係論クラスタ
越境文化論クラスタ
多文化共生論クラスタ

プログラムとクラスタ

現代文化システム系 プログラム

モダニティ論クラスタ
先端社会論クラスタ
芸術文化論クラスタ

プログラムとクラスタ

言語情報コミュニケーション系 プログラム

言語コミュニケーション論クラスタ
感性コミュニケーション論クラスタ
情報コミュニケーション論クラスタ